

平成 31 年 3 月期

横浜市感染症発生動向調査委員会報告

《今月のトピックス》

- 風しんの報告数が多い状態が続いています。
 30～40 歳代の男性が中心ですが、50～60 歳代の報告もあります。
 (詳しくは横浜市衛生研究所ホームページ臨時情報の[風しん情報](#)をご覧ください)

全数把握の対象

【3 月期に報告された全数把握疾患】

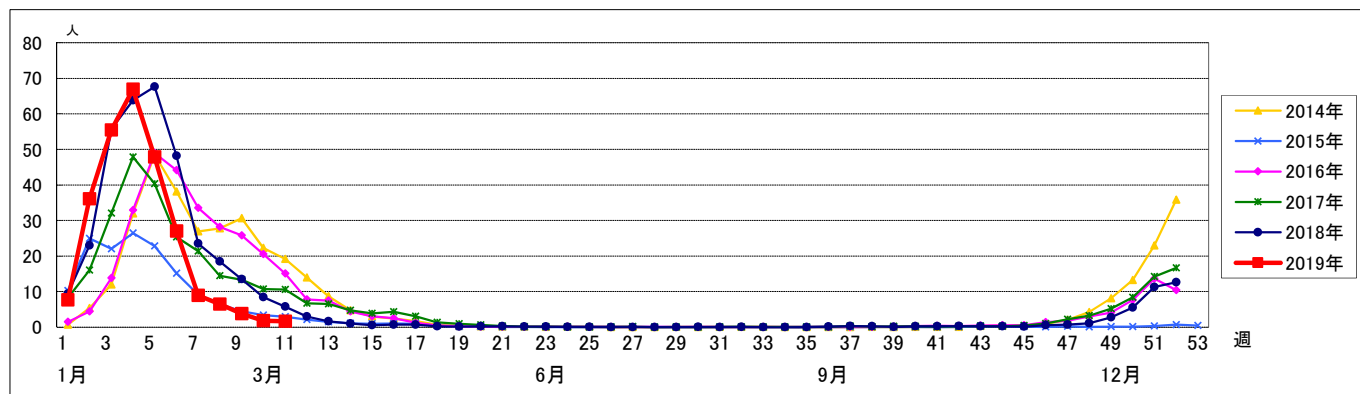
腸管出血性大腸菌感染症	1 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 件
E 型肝炎	1 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 件
A 型肝炎	2 件	侵襲性肺炎球菌感染症	7 件
デング熱	1 件	梅毒	4 件
レジオネラ症	4 件	百日咳	15 件
アメーバ赤痢	5 件	風しん	14 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4 件		

- 腸管出血性大腸菌感染症: O157 の無症状病原体保有者の報告が 1 件ありました。
- E型肝炎: 感染経路等不明の報告が 1 件ありました。
- A型肝炎: 同性間の性的接触によると推定される報告が 2 件ありました。
- デング熱: インドでの蚊からの感染と推定される報告が 1 件ありました。
- レジオネラ症: 肺炎型の報告が 4 件あり、感染経路等不明でした。
- アメーバ赤痢: 腸管アメーバ症の報告が 4 件、腸管および腸管外アメーバ症の報告が 1 件ありました。経口感染と推定される報告が 2 件、感染経路等不明が 3 件でした。
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 4 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 60 歳代の A 群の報告が 2 件ありました。
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症: 幼児の報告が 1 件(ワクチン接種あり)、90 歳代の報告が 1 件(ワクチン接種不明)ありました。
- 侵襲性肺炎球菌感染症: 小児の報告が 1 件(ワクチン接種あり)、50 歳代の報告が 1 件(ワクチン接種なし)、60 歳代の報告が 1 件(ワクチン接種不明)、70 歳代の報告が 4 件(ワクチン接種なし 2 件、不明 2 件)ありました。
- 梅毒: 4 件の報告(早期顕症梅毒 I 期 2 件、早期顕症梅毒 II 期 2 件)がありました。感染地域は国内 3 件、フィリピンが 1 件でした。感染経路はいずれも異性間性的接触で、性別はいずれも男性でした。
- 百日咳: 10 歳未満では幼児が 4 件(ワクチン接種あり 3 件、不明 1 件)、小児が 4 件(いずれもワクチン接種あり)の報告があり、10 歳代で 5 件(いずれもワクチン接種あり)、40 歳代で 1 件(ワクチン接種不明)、50 歳代で 1 件(ワクチン接種不明)の報告がありました。
- 風しん: 検査診断例 14 件が報告されています。20 歳代 4 件(いずれもワクチン接種不明)、30 歳代 2 件(いずれもワクチン接種不明)、40 歳代 5 件(ワクチン接種なし 2 件、不明 3 件)、50 歳代 2 件(いずれもワクチン接種不明)、60 歳代 1 件(ワクチン接種不明)でした。男性 12 件、女性 2 件でした。

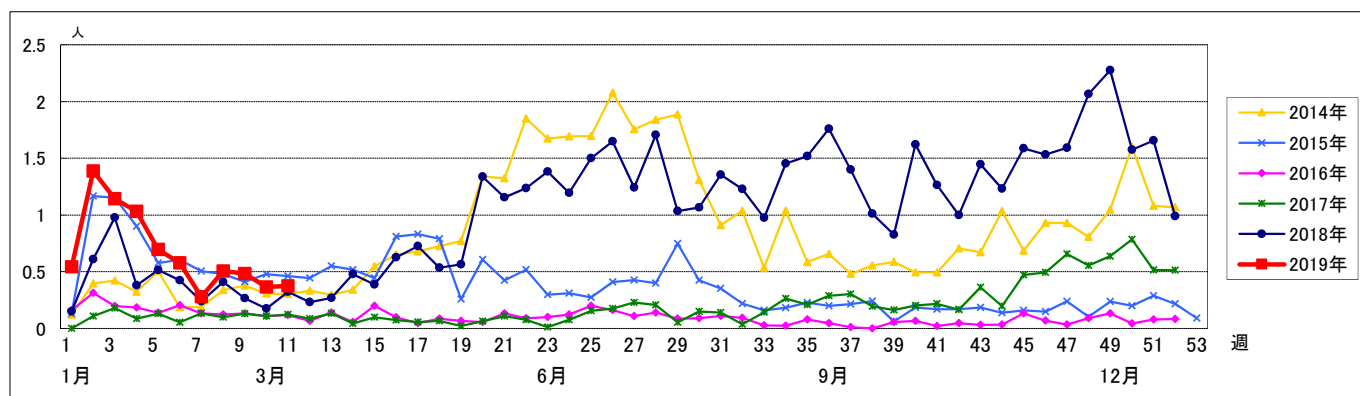
定点把握の対象

平成 31 年 週一月日対照表		
第9週	2月25日	～ 3月3日
第10週	3月4日	～ 10日
第11週	11日	～ 17日

- 1 インフルエンザ:2018 年第 48 週に定点あたり 1.07 にて流行開始し、第 51 週に 11.31 にて注意報発令、2019 年第 2 週に 36.08 にて警報発令されました。第 4 週に 66.88 でピークとなった後、第 7 週に 8.91 にて警報解除となりました。第 11 週は 1.63 となっています。



- 2 伝染性紅斑:2017 年第 45 週頃より増加傾向となり、例年と比べて高値で推移しています。2018 年第 48 週で 2.07 となり警報発令基準を上回りましたが、第 11 週では定点あたり 0.38 となっており、警報解除基準値を下回っています。



3 性感染症:2月

性器クラミジア感染症	男性:23 件	女性:21 件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 2 件	女性:16 件
尖圭コンジローマ	男性: 8 件	女性: 3 件	淋菌感染症	男性: 8 件	女性: 2 件

4 基幹定点週報:

	第9週	第10週	第11週
細菌性髄膜炎	0.00	0.33	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.67	0.67	1.00

5 基幹定点月報:2月

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4 件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1 件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0 件		

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。
 横浜市衛生研究所ホームページ URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryoe/eiken/>